

オンライン勉強会

コロナ禍のこころと体の健康

2021年 **3月20日** (土) 14:00~15:30 (開場13:30)

マスクの着用、買い物やコンサートなど生活上の制限、友達と会うことも旅行も控えたこの1年間、これらは私たちの心の中にどのような影響を与えたでしょうか？今回は、コロナ禍で生じた心の問題を中心に、外出が減ったことによるビタミンD不足についても考えます。

冒頭の講演を飾ってくださるのは、2019年にも楽しく分かりやすい「日本語」のお話を通して、難解だと思われがちな日本語研究のイメージを見事に覆してくださった上野左絵先生です。

みなさま、ふるってご参加ください。

開会挨拶 中川フェールベルグ美智子 先生 (産婦人科)

司会: 花田久美子 (DeJaK-友の会)

「変わりゆく日本語」 上野左絵 氏 (日本女子大学学術研究員)

司会: シュペネマン望 (DeJaK-友の会)

「コロナ禍におけるメンタルヘルス」 ホーネカムプ山本有 氏 (臨床心理士)

「自分でできるストレスのリラクゼーション」 嶋崎恵子 氏 (臨床心理士、With Kids所属)

司会: オプハイ斎藤陽子 氏 (竹の会、薬剤師)

「えっ私も！あなどれないビタミンD不足」 馬場恒春 (内科)

閉会挨拶 柏原 誠 氏 (JAMSNETドイツ)

コロナ禍の状況の中でのこころの問題を一緒に考えましょう！



参加申込み

お問合せ: mail@dejak-tomonokai.de